

まちなみにぎわい  
ワークショップ  
2015

秩父鉄道行田市駅周辺地区

# ワークショップ開催の経緯

■平成26年3月

『行田らしいまち並みづくりとにぎわい創出基本計画』策定

行田らしい個性的で特色のある景観に配慮した、

魅力あるまち並みを形成し、にぎわいの創出につなげるまちづくり



中心市街地からまちの元気を広げる

実現するため今回のWSを開催！

# 行田市の現状と主な課題

**テーマA** 【定住人口】中心市街地に活気がない・若者がいない

**テーマB** 【交流人口】観光客が少ない、お客が少ない

**テーマC** 【住民参画】住民のまちづくりへの参画

**テーマD** 【まちなみ】街並みを改善する必要がある

今年はこの問題について考えることが必要！

# ワークショップ事業のスケジュール(5ヵ年)

今年度

住民主体組織の必要性を共有

2年目

住民主体組織のあり方の検討・設置

3年目

試験的事業の設定と着手

4年目

試験的事業の運営

5年目

試験的事業の事後評価

最終目標 → 市民が主体となった市民のためのまちづくり

# 平成27年度の概要・目標

第1回

現状認識と課題の共有

第2回

テーマA 定住人口 テーマB 交流人口 について検討

第3回

テーマC 住民参画 テーマD まちなみ について検討

第4回

ワークショップの総括

報告会

一般市民を対象としたWS報告会

最終目標 → 住民主体組織の必要性を共有

# 前回(第1回)のおさらい

## 【目標】

まち並みづくり(ハード)とにぎわいづくり(ソフト)が互いに連携し、**中心市街地の活力増進**を図る

## 【前回のポイント】

- ① まちづくりは住民の皆さんが主役！
- ② 住民・NPO・市民団体が連携できる組織が必要！
- ③ 「だれが」、「どのように」具体的に！

# 今回(第2回)のテーマ

## A.B.Cグループ

**テーマA**【定住人口】

➡ 人口減少を止めるには？

## D.E.Fグループ

**テーマB**【交流人口】

➡ 観光客等を増やすには？

# 定住人口・交流人口とは…？

## 定住人口

- ▶ **市内住民**  
その土地に住む人



## 交流人口

- ▶ **市外住民**  
目的があって訪れる人  
〔**観光客**  
**通勤・通学者**  
**買物客等**〕



「**まちづくり人口**（定住人口＋交流人口）」が増加

➡ 交流が生まれ、にぎわいが創出



# 定住人口・交流人口が減ると…？



【財政状況悪化】

▶ 税収の減少

【公共サービスの低下】

▶ 医療・行政・交通への影響

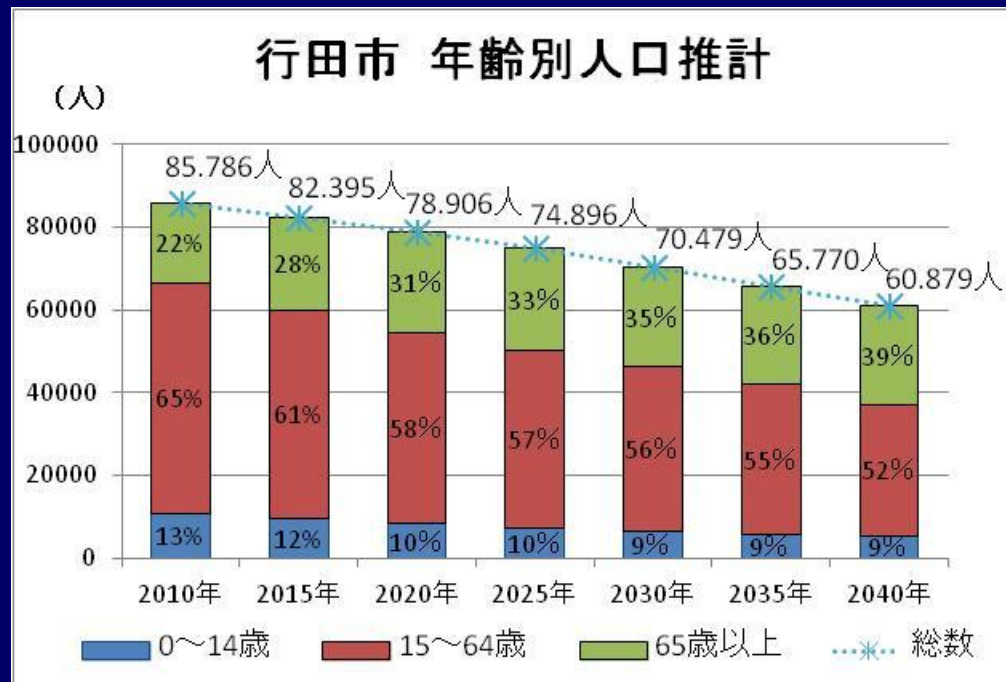
【町の活気喪失】

▶ 高齢化・少子化



生活基盤の崩壊への第一歩

# 行田市の定住人口の推移



- 2015年度(現在)  
【人口】82,395人  
【20～39歳女性】8,437人

↓ 25年後…

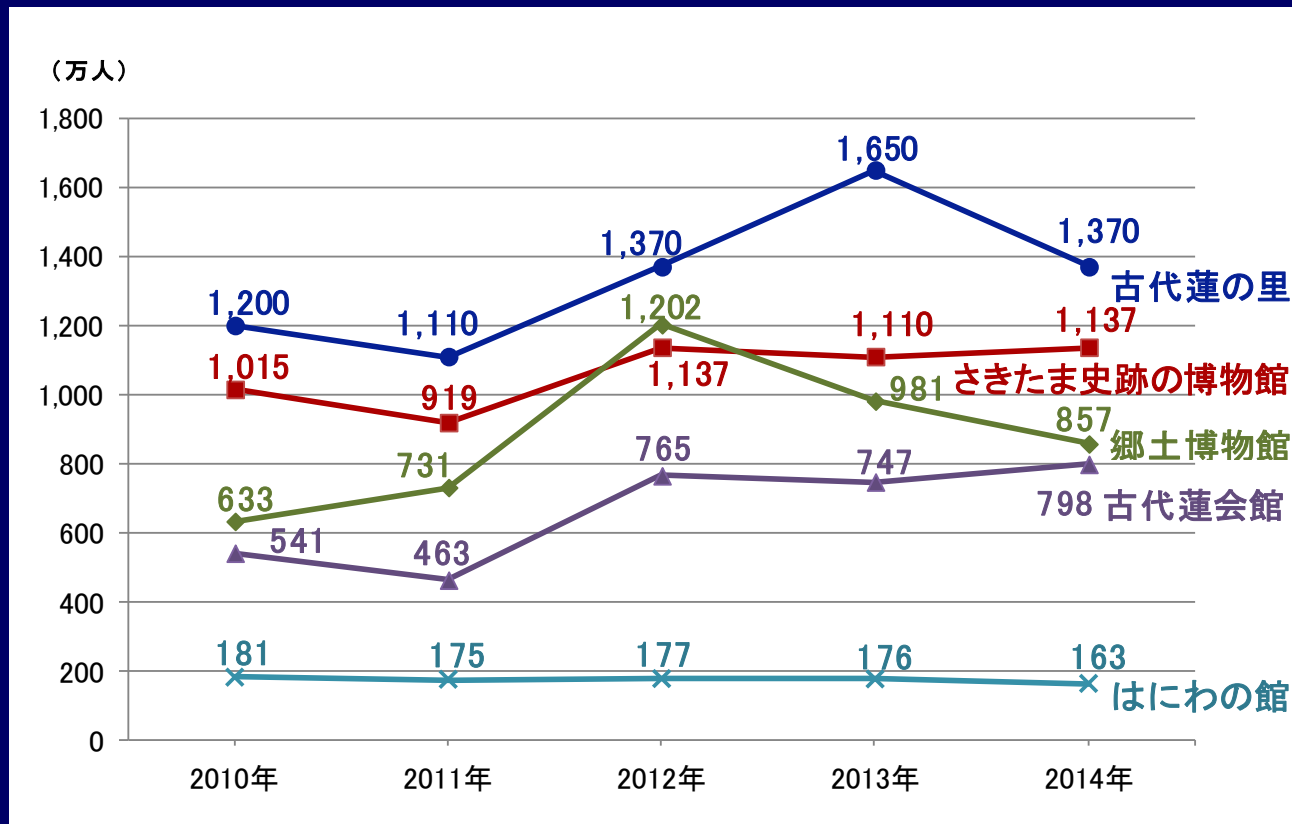
- 2040年度  
【人口】60,879人  
【20～39歳女性】5,003人

↓

- 20XX年度は…。

20～39歳の女性が約40%減少傾向

# 行田市の観光客入込数



継続的に集客することを目指す！

# 元気に伸びる「まち」の特徴

言いつぱなし → あとは行政(ほかの誰か)

↓ …ではなく

みんなが当事者

環境のせいにして → 誰も救ってはくれない

知恵と工夫 → 自分たちで出来ることから

自分もみんなも → 地域全体がレベルアップ

# 今回のワーク内容

【 テーマ 】		具体的な検討項目		
		何を？	どんな方法で？	誰が？
テーマA	人口減少を止めるには？	？	？	？
テーマB	観光客等を増やすには？	？	？	？

↑  
行政依存はNG！

行政に依存するのではなく 自分たちで何とかしよう

# 談話中のエチケット

1. 参加者みんなが発言できるようにしましょう
2. 議題に沿った発言をしましょう
3. 互いの意見を尊重しましょう

**エチケットは必ず守りましょう！**

# ワークを行う上でのご協力をお願い

## ■ワーク内容を録音しております！

今後の**意見のとりまとめ・漏れ防止**のため  
グループワークの様子を録音させていただいております。  
ご理解とご了承の程よろしくお願ひ申し上げます。

## ■参加者の皆様へのお願ひ！

発言の度にお名前をお聞かせください。

# 名札のグループ名をご確認下さい！

## A.B.Cグループ

**テーマA** 【人口減少を止めるには？】

## D.E.Fグループ

**テーマB** 【観光客・交流人口を増やすには？】

①何を？ ②どんな方法で？ ③誰が？

※③誰が？→「行政が行う」はNGです。

自分たちでできることを、できる範囲で！



# 今後のスケジュール

日  
程

第3回 11月24日 (火)  
第4回 12月14日 (月)

場  
所

行田市商工センター 403 研修室

時  
間

18時30分～20時30分 (2時間00分)

# 調査にご協力をお願い申し上げます

## まちにぎワークショップ参加者用調査用紙

<あなた自身のことについてお聞きします。>

質問 1 あなたのお名前をご記入ください。

質問 2 あなたの性別をお選びください。  (1) 男性  (2) 女性

質問 3 あなたの年齢をご記入ください。  歳

質問 4 あなたの家族構成をご記入ください。  人家族で、大人  人 子供  人

質問 5 あなたの職業をお選び下さい。(1つに○)

(1)会社員・公務員	(2)自営業	(3)派遣労働者・契約社員
(4)パート・アルバイト	(5)専業主婦・主夫	(6)小学・中学・高校生
(7)大学・短大・専門学校	(8)無職	(9)その他( )

質問 6 あなたの通勤・通学先をお選びください。また市外の方はその場所をご記入ください。

(1)市内	(2)市外	( )都・県( )区・市・町・村
-------	-------	------------------

質問 7 あなたは行田市に住み始めて何年になるかご記入ください。  年

質問 8 あなたの居住形態をお選びください。(1つに○)

(1)一軒家	(2)団地	(3)アパート	(4)マンション	(5)寮	(6)その他( )
--------	-------	---------	----------	------	-----------

質問 9 あなたのお住まいの地区をお選びください。(1つに○)

(1)須加	(2)荒木	(3)北河原	(4)南河原	(5)長野	(6)忍	(7)行田
(8)佐間	(9)持田	(10)星河	(11)星宮	(12)埼玉	(13)太田	(14)太井
(15)下忍	(16)その他( )					

質問 10 あなたは今後も行田市に住み続けたいと思いますか。(当てはまるもの1つに○)

(1)住み続けたい	(2)どちらかといえば住み続けたい
(3)どちらかといえばほかの地域に転居したい	(4)ほかの地域に転居したい
(5)考えていない	

質問 11 質問9で(1)、(2)とお答えいただいた方にお聞きします。行田市に住み続ける理由をお選びください。(当てはまるもの全てに○)

(1)自然環境がよいから	(2)教育環境がよいから
(3)交通の便がよいから	(4)人間関係・近隣関係がよいから
(5)買い物等の利便性がよいから	(6)長年住みなれているから
(8)医療・福祉が充実している	(9)防災の面で安心だから
(10)治安の面で安心だから	(11)その他( )

質問 12 質問9で(3)、(4)とお答えいただいた方にお聞きします。行田市から転居したい理由をお選びください。(当てはまるもの全てに○)

(1)自然環境がよくないから	(2)教育環境がよくないから
(3)交通の便が悪いから	(4)人間関係・近隣関係がよくないから
(5)買い物等の利便性が悪いから	(6)長年住んだため他に移りたい
(8)医療・福祉が充実していないから	(9)防災の面で不安だから
(10)治安の面で不安だから	(11)その他( )

## 【前回参加された方】

終了時に回収 → お近くの学生まで

## 【初めて参加された方】

①自宅で記入 → 次回WS時に回収

②会場で記入 → お近くの学生まで

非常に長い調査用紙で  
大変申し訳ございません。

ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

**本日は最後まで  
誠にありがとうございました！**